

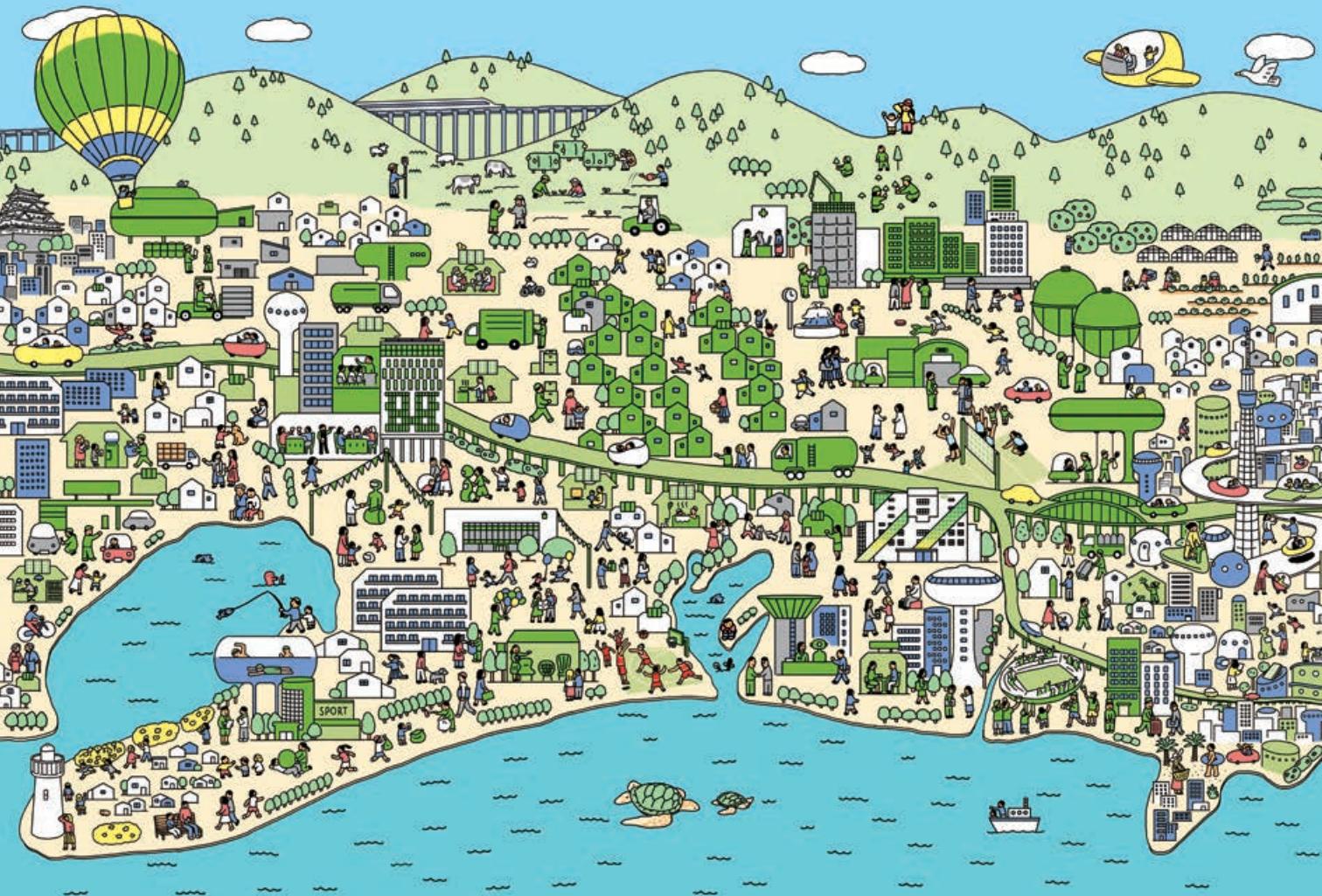
第20期
中

株主通信

生活にフイックオリティ

sala

2020年12月1日から2021年5月31日まで



証券コード: 2734

株式会社サーラコーポレーション

私のまちにSALA、暮らしとともにSALA

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。当社グループの第20期中間期(2020年12月1日~2021年5月31日)の概況についてご報告申し上げます。



代表取締役社長 兼
グループ代表・CEO

神野 昌郎

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続き国内外の経済活動が抑制されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。サーラグループにおきましては、地域のお客さまや役職員の安全のため政府の方針等を踏まえて、在宅勤務や交代勤務の実施により感染拡大の抑制に取り組むとともに、WEBを活用した営業活動を強化するなど、お客さまとの新たな関係づくりに注力しました。当中間期の業績につきましては、複数の事業に新型コロナウイルス感染症の影響がみられたものの、グループ全体としましては順調に推移しました。

今後も、サーラグループはグループの総合力を発揮して多様化するお客さまニーズに応え、個人のお客さまからまちづくりに至るまであらゆる領域で質の高い商品、サービスを提供することにより、2030年ビジョンである「私のまちにSALA、暮らしとともにSALA」の実現を目指します。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中間期業績ハイライト

当中間期におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が複数の事業にみられました。エンジニアリング&メンテナンス事業は取引先企業の設備投資の抑制、延期により受注高が減少しました。プロパティ事業はホテルやレストランの利用客数の減少が続き業績が落ち込みました。その他の事業におきましても、ショールームの来店客数等に影響が生じました。

経営成績につきましては、売上高はエネルギー&ソリューションズ事業及びエンジニアリング&メンテナンス事業は減収となりましたが、その他

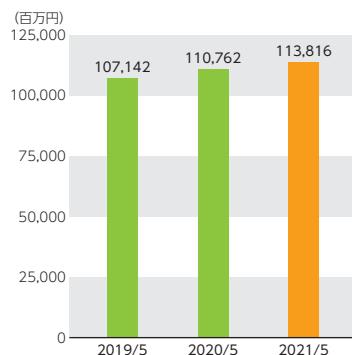
の事業が増収となったことから前年同期比2.8%増の113,816百万円となりました。利益面はエネルギー&ソリューションズ事業における増益に加え、ハウジング事業及びカーライフサポート事業が営業損失を解消したことから、営業利益は前年同期比12.8%増の6,307百万円となりました。一方、経常利益は為替予約に係るデリバティブ評価益が縮小したため、6,941百万円と前年同期比0.1%減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等費用の減少により前年同期比2.9%増の4,765百万円となりました。

売上高

113,816百万円

(前年同期比2.8%増)

過去最高

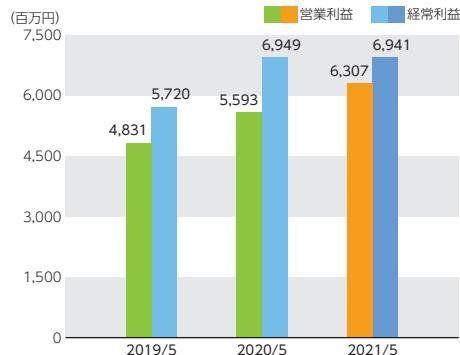


営業利益

6,307百万円

(前年同期比12.8%増)

過去最高



経常利益

6,941百万円

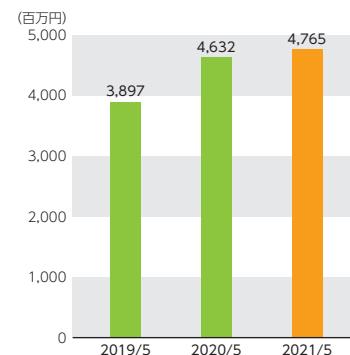
(前年同期比0.1%減)

親会社株主に帰属する四半期純利益

4,765百万円

(前年同期比2.9%増)

過去最高



▶ 決算のポイントは7~8ページをご覧ください

通期連結業績の見通し

当中間期の業績は、売上高は当初計画のとおりとなりました。

利益面は営業利益+1,207百万円、経常利益+1,741百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益+1,365百万円と、それぞれ当初計画を上回りました。

上記を踏まえ、2021年11月期の通期連結業績予想を下表のとおり修正しました。

■ 通期連結業績予想の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
前回発表予想 (A)	220,000	6,000	6,500	4,300
今回発表予想 (B)	220,000	6,500	7,000	4,500
増減額 (B-A)	—	500	500	200

なお、計画を達成しますと、売上高及び営業利益は過去最高となります。

配当について

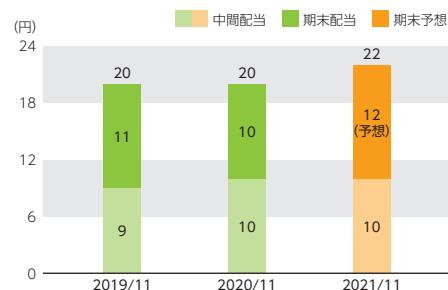
当社は配当の基本方針として次のとおり定めています。

為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除く連結配当性向30%を目標として配当を行います。

中間配当金

10円

(前年同期と同額)



上記の通期連結業績予想の修正を踏まえて、期末配当金の予想を前回予想から**1円**増加の1株当たり**12円**に修正しています。これにより、年間配当金は**22円**となり、前期比**2円**の増配となります。

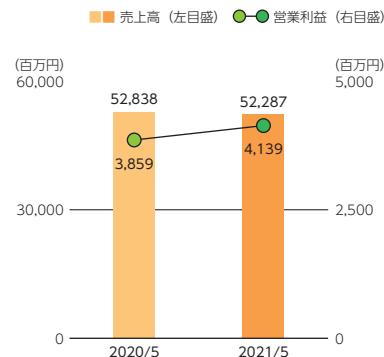
事業セグメント別の概況

エネルギー&ソリューションズ事業



売上高 **52,287** 百万円 (前年同期比 1.0%減) ↓

営業利益 **4,139** 百万円 (前年同期比 7.2%増) ↑



業績の概要

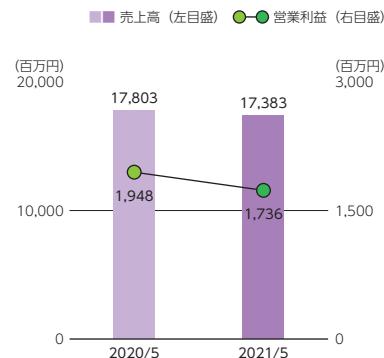
- 取引先工場の稼働率が前年同期より堅調に推移したことから、都市ガス、LPガスともに工業用のガス販売量が増加しました。
- 原料費調整制度に基づき都市ガス販売価格を下方調整したため、売上高は減少しました。
- 都市ガスの売上総利益が増加したことから営業利益は増加しました。
- ◆ お客さまの暮らしにおける課題を解決する問題解決型の提案へ変革を図ります。また、リノベーションやウィズコロナ・アフターコロナ時代に適した商品、サービスなど新たな提案を強化します。

エンジニアリング&メンテナンス事業



売上高 **17,383** 百万円 (前年同期比 2.4%減) ↓

営業利益 **1,736** 百万円 (前年同期比 10.9%減) ↓



業績の概要

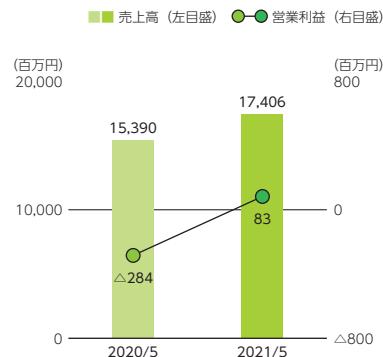
- 設備工事及びメンテナンス部門における完成工事は減少しましたが、建築及び土木部門の完成工事高が増加しました。
- 各部門において工程管理を徹底し売上原価の低減に努めたことにより、売上高、営業利益は高い水準を維持しました。
- ◆ お客さまとの接点機会の強化に取り組み、取引を拡大することにより収益基盤の強化に努めます。
- ◆ 営業、施工、サポート部門のプロセス管理の改善や、人材の確保と育成、IT・デジタル技術の活用による生産性向上に取り組みます。

ハウジング事業



売上高 **17,406**百万円 (前年同期比 13.1%増)

営業利益 **83**百万円
(前年同期は営業利益△284百万円)



業績の概要

- 住宅販売部門は注文住宅、分譲住宅ともに販売棟数が増加しました。
- 住宅部資材加工・販売部門は、既存取引先の事業エリア拡大に合わせて取引拡大に努めたことにより受注が増加しました。
- ◆ 外断熱・二重通気工法と耐火仕様を両立する住宅の販売を新たに開始するなど、災害に強くレジリエンス性の高い商品の販売を強化し、長く快適に暮らすことができる住まいを提案します。
- ◆ 分譲住宅の早期販売に努め、在庫回転率を改善することにより収益力の強化を図ります。

カーライフサポート事業



売上高 **7,315**百万円 (前年同期比 24.1%増)

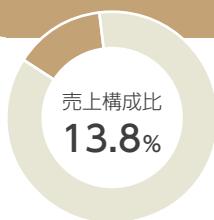
営業利益 **86**百万円
(前年同期は営業利益△174百万円)



業績の概要

- 新型コロナウイルス感染症の影響によりショールームへの来店客数が減少したため、フォルクスワーゲンの新車販売台数は減少しました。
- フォルクスワーゲン、アウディともに中古車の販売台数が大幅に増加したことにより、売上高、営業利益ともに増加しました。
- ◆ フォルクスワーゲン、アウディともに主力車種の新モデルを投入し、新車販売台数の増加に取り組めます。また、サービス部門において各店舗の接客品質の均一化や技術レベルの向上に取り組めます。

アニマルヘルスケア事業



売上高 **15,704**百万円 (前年同期比 **2.6%増**)

営業利益 **531**百万円 (前年同期比 **6.2%増**)



業績の概要

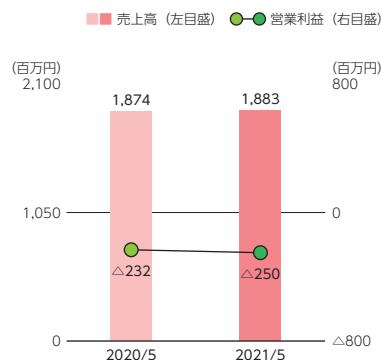
- 畜産部門、ペット関連部門ともに新商品及び重点取組み商品の拡販に努めました。また、コンサルティング営業の強化に継続して取り組んだことにより動物用医薬品の販売は堅調に推移しました。
- ◆ アスコ(株)は、2021年12月に連結子会社のホクヤク(株)を統合し、北海道エリアにおける営業力強化及び業務効率化により同エリアにおける収益力向上とシェア拡大を図ります。
- ◆ IT活用による管理業務の効率化、活気ある職場づくりに取り組むことにより生産性の向上を図ります。

プロパティ事業



売上高 **1,883**百万円 (前年同期比 **0.4%増**)

営業利益 **△250**百万円
(前年同期は営業利益△232百万円)



業績の概要

- 不動産仲介部門は大型物件が減少したため手数料収入が減少しましたが、不動産売買部門は堅調に推移したことから売上高は前年同期並みとなりました。
- ホスピタリティ部門において新型コロナウイルス感染症の影響により宴会やブライダル、レストランなどの利用客数の減少が続いたため営業損失を計上しました。
- ◆ 2021年11月に予定する「emCAMPUS(エムキャンパス)EAST」開業に向けて運営準備を進めるとともに情報発信を強化します。

連結決算の概況

連結貸借対照表(要旨)

[単位:百万円]

科目	当中間期末 2021年5月31日	前期末 2020年11月30日
資産の部		
流動資産	81,646	79,940
固定資産	105,892	108,070
有形固定資産	83,026	84,404
無形固定資産	1,447	1,627
投資その他の資産	21,419	22,038
1 資産合計	187,539	188,011
負債の部		
流動負債	60,719	61,964
固定負債	60,473	64,338
2 負債合計	121,193	126,302

[単位:百万円]

科目	当中間期末 2021年5月31日	前期末 2020年11月30日
純資産の部		
株主資本	64,906	60,490
資本金	8,025	8,025
資本剰余金	25,179	25,169
利益剰余金	33,528	29,423
自己株式	△1,826	△2,126
その他の包括利益累計額	47	△63
その他有価証券評価差額金	837	725
繰延ヘッジ損益	121	23
退職給付に係る調整累計額	△911	△812
非支配株主持分	1,391	1,281
3 純資産合計	66,345	61,708
負債純資産合計	187,539	188,011

連結決算のポイント

1 資産

資産は187,539百万円と、前期末と比較して472百万円減少しました。これは主に、「商品及び製品」が1,386百万円、「有形固定資産」が1,378百万円、「繰延税金資産」が652百万円減少したことに対し、「仕掛品」が2,748百万円増加したことによるものです。

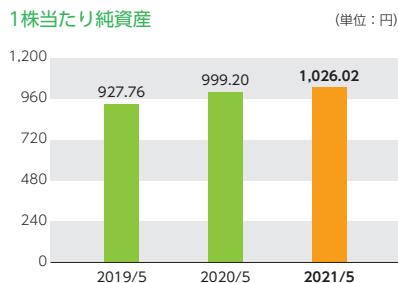
2 負債

負債は121,193百万円と、前期末と比較して5,108百万円減少しました。これは主に、流動負債の「その他」が2,906百万円、「長期借入金(1年内返済予定を含む)」が2,577百万円減少したことによるものです。

3 純資産

純資産は66,345百万円と、前期末と比較して4,636百万円増加しました。これは主に、「利益剰余金」が4,104百万円増加(親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により4,765百万円増加、配当の実施により660百万円減少)したことによるものです。

財務ハイライト



連結損益計算書(要旨)

[単位:百万円]

科目	当中間期 2020年12月1日～ 2021年5月31日	前中間期 2019年12月1日～ 2020年5月31日
4 売上高	113,816	110,762
売上原価	81,591	79,720
売上総利益	32,224	31,041
販売費及び一般管理費	25,917	25,447
5 営業利益	6,307	5,593
営業外収益	766	1,525
営業外費用	132	169
6 経常利益	6,941	6,949
特別利益	67	183
特別損失	80	94
税金等調整前四半期純利益	6,928	7,038
法人税、住民税及び事業税	1,444	1,736
法人税等調整額	586	563
四半期純利益	4,896	4,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	131	105
6 親会社株主に帰属する四半期純利益	4,765	4,632

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

[単位:百万円]

科目	当中間期 2020年12月1日～ 2021年5月31日	前中間期 2019年12月1日～ 2020年5月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,643	3,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,133	△3,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,303	2,009
現金及び現金同等物の増減額	206	1,955
現金及び現金同等物の期首残高	21,598	21,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,805	23,744

4 売上高

エネルギー&ソリューションズ事業及びエンジニアリング&メンテナンス事業は減収となりましたが、その他の事業が増収となったことから売上高は113,816百万円(前年同期比2.8%増加)となりました。

5 営業利益

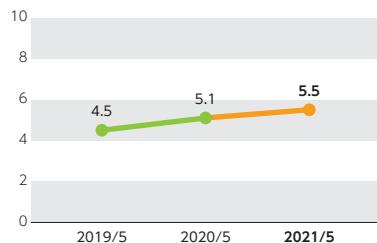
エネルギー&ソリューションズ事業における増益に加え、ハウジング事業及びカーライフサポート事業が営業損失を解消したことから、営業利益は6,307百万円(前年同期比12.8%増加)となりました。

6 経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益

為替予約に係るデリバティブ評価益が縮小したため経常利益は6,941百万円(前年同期比0.1%減少)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等費用の減少により4,765百万円(前年同期比2.9%増加)となりました。

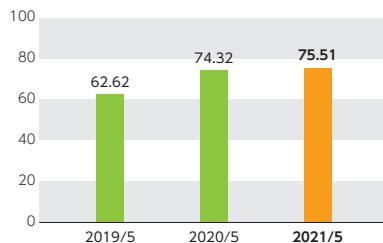
売上高営業利益率

(単位:%)



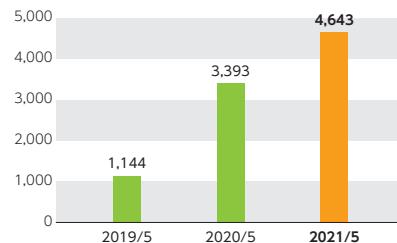
1株当たり四半期純利益

(単位:円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

(単位:百万円)



サーラグループ公式アプリ「サーラのアプリ」リリース

サーラグループは、iPhone・Android用アプリケーション「サーラのアプリ」を2021年5月にリリースしました。

本アプリは、サーラグループが提供するお客さま向けのWEBサービスを1つにまとめ、ガス、電気などの毎月の使用量や料金、サーラカードのポイント残高の照会ができるほか、お得なキャンペーン情報、各種イベント情報などを提供しています。

今後も段階的にアップデートすることにより、ガスの点検及びリフォーム後の定期点検のご案内や、サーラクラブパートナー店のお得なクーポンの配信などサービスを拡張します。



特徴 1

各種サービスへのお申込み・お問い合わせ

サーラグループが提供する各種サービスへのお申込みやお問い合わせをはじめ、ガスや電気、住まいに関する相談の予約などを行うことができます。

特徴 2

毎月の使用量・料金やポイント残高の照会

ガスや電気、宅配水などの使用量や料金を確認することができます。また、サーラカードの決済で貯まるサーラクラブポイントの残高の確認をすることができます。

特徴 3

暮らしに役立つ情報の発信

キャンペーン情報や各種イベント情報などに加え、キッチンのお手入れ方法など暮らしに役立つ様々な情報を提供します。

ダウンロード用
QRコード



「emCAMPUS(エムキャンパス)EAST」竣工

2021年7月、豊橋駅前大通二丁目に「emCAMPUS(エムキャンパス)EAST」が竣工しました。サーラグループが主体的に開発に携わる1階の食の発信拠点「emCAMPUS FOOD」は11月27日(土)にグランドオープンします。本フロアはフードホール、レストラン、マーケットで構成され東三河の食の魅力を国内外へ発信します。また、食分野における革新や社会課題の解決を目指す次世代フードクリエイターとなる人材の発掘、育成を支援し、東三河エリアを食の聖地とすることを目指しています。上記のほか、サーラグループは「学び」のプログラムを展開する5階の「emCAMPUS STUDIO」や上層階のマンションの開発に携わっています。



emCAMPUS(エムキャンパス)EAST



バイオマス発電所における公共施設の剪定木受入開始

サーラeパワー(株)が運営する東三河バイオマス発電所(愛知県豊橋市)は、2021年1月より発電燃料の一部として愛知県の公共施設で発生する剪定木などを加工したチップの受入を開始しました。

同発電所は燃料として主に輸入材のパーム椰子殻(PKS)を使用するほか、東三河エリアなどにおける間伐材も使用しています。

今回は、公共施設を維持管理する過程で発生する剪定木を新たに燃料としました。従来は県が剪定木の処理費用を負担していましたが、燃料化することにより自治体の支出削減につながっています。また、同発電所においては燃料の安定調達が図られるとともに、未利用材の利活用を進めることにより地域の環境保全に貢献しています。



街路樹の剪定木を発電燃料として活用



発電所に搬入された剪定木のチップ

会社一覧 (2021年5月31日現在)

サーラグループは、当社、当社連結子会社38社及び非連結子会社7社で構成されています。

サーラグループ各社は、今後も共通の基本理念の下、互いに連携し、より一層お客さまの暮らしや地域社会に根ざした事業を展開していきます。

エネルギー&ソリューションズ事業

事業内容 都市ガス、LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売、電気供給事業、リフォーム、エネルギー輸送

事業エリア 愛知、静岡、岐阜、神奈川など1都11県

サーラエナジー(株)
サーラE&Lサポート(株)
(株)リビングサーラ

サーラE&L東三河(株)
サーラエナジー(株)
サーラの水(株)

サーラE&L浜松(株)
サーラeパワー(株)
三河湾ガスターミナル(株)

サーラE&L名古屋(株)
グッドライフサーラ関東(株)
(株)日興

サーラE&L静岡(株)
サーラ物流(株)
神野オイルセンター(株)

※非連結子会社3社

エンジニアリング&メンテナンス事業

事業内容 設備事業、土木事業、建築事業、
情報通信事業、メンテナンス事業

事業エリア 愛知、静岡、東京、宮城

(株)中部
(株)鈴木組
テクノシステム(株)

神野建設(株)
(株)中部技術サービス
西遠コンクリート工業(株)

※非連結子会社4社

ハウジング事業

事業内容 注文住宅の請負、分譲住宅の販売、
建築資材・住設機器等の販売

事業エリア 愛知、静岡、三重、神奈川

サーラ住宅(株)
太陽ハウジング(株)
サーラハウスサポート(株)

中部ホームサービス(株)
(株)宮下工務店
エコホームパネル(株)

カーライフサポート事業

事業内容 フォルクスワーゲン8店舗・アウディ3店舗(正規ディーラー)、
車検・整備、オートリース

事業エリア 愛知、静岡、東京

サーラカーズジャパン(株)

アニマルヘルスケア事業

事業内容 ペット用医薬品・療法食、動物用医薬品、畜産用機械設備、
小動物医療機器の販売

事業エリア 愛知、埼玉、広島、宮城など1道1都2府15県

(株)アスコ
ホクヤク(株)

(株)エイ・エム・アイ
大和医薬品工業(株)

プロパティ事業

事業内容 不動産事業、ホテル事業、飲食店事業、スポーツクラブ運営

事業エリア 愛知、静岡

中部ガス不動産(株)
(株)サーラホテル&レストランズ

サーラスポーツ(株)

その他の事業

事業内容 割賦販売及びリース、情報処理 等

事業エリア 愛知、静岡

サーラフィナンシャルサービス(株) (株)サーラビジネスソリューションズ
新協技研(株)

会社の概要及び株式の状況 (2021年5月31日現在)

商号	株式会社サーラコーポレーション
設立	2002年5月1日
本社所在地	豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー
資本金	80億2,500万円
証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
役員	代表取締役社長 兼 グループ代表・CEO 神野 吾郎 代表取締役専務 松井 和彦 取締役 鳥居 裕 取締役 山口 信仁 取締役 樽林 孝尚 社外取締役 一柳 良雄 社外取締役 大久保和孝 取締役(常勤監査等委員) 山本 卓治 社外取締役(監査等委員) 杉井 孝 社外取締役(監査等委員) 村松奈緒美
従業員数	4,054名(連結)

発行可能株式総数 120,000,000株
 発行済株式総数 66,041,147株
 (自己株式10,732株を含む)

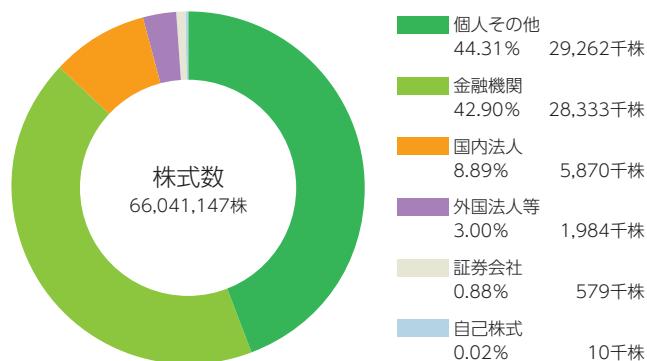
1単元の株式数 100株
 株主数 10,975名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
サーラコーポレーション従業員持株会	4,833	7.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,665	5.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,969	4.49
三井住友信託銀行株式会社	2,920	4.42
株式会社三菱UFJ銀行	2,592	3.92
サーラエナジー共栄会	2,221	3.36
株式会社静岡銀行	2,180	3.30
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,631	2.47
株式会社三井住友銀行	1,414	2.14
神野吾郎	1,368	2.07

● 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別株式分布



株主優待のご案内

株主優待

当社では、日頃の株主の皆さまのご支援に対する感謝の気持ちを表すとともに、サーラグループへの一層のご理解を賜りたく、以下のとおり株主優待制度を実施しています。

■ 対象

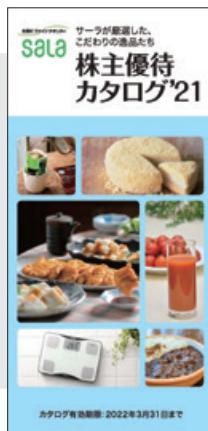
毎年11月末日現在において、500株以上所有の株主さま

■ 内容

ご所有の株式数に応じて、下表の金額分の株主優待券をお届けしています。

株主優待券の有効期限は1年間となります。

所有株式数		優待内容
500株以上	5,000株未満	1,000円分の株主優待券
5,000株以上	10,000株未満	5,000円分の株主優待券
10,000株以上		10,000円分の株主優待券



株主優待券は、優待券の金額に応じて好きな商品を株主優待カタログからお選びいただけます。

また、サーラグループが運営する所定の店舗・施設(ホテル、飲食店、ガソリンスタンド、雑貨店、サーラプラザ等)で金券としてご利用いただけます。

株主優待カタログ'21

株主優待商品のご紹介

株主優待カタログ'21は、下記商品例のほか全国グルメや雑貨などバラエティに富んだ全30の商品を取り揃えています。

商品例

「ホテルアークリッシュ豊橋 特製焼き菓子」

ホテルアークリッシュ豊橋のバラエティ豊かな7種類の特製焼き菓子です。

二層バームいちご・二層バーム抹茶・ココアクッキー・マドレーヌ・プレーンクッキー・ハートフィナンシェプレーン×各1、チョコチップパイ×2
/株主優待券2,000円分



「ホテルアークリッシュ豊橋 三河カレーセット」

関谷醸造の銘酒「蓬莱泉」の酒かすを混ぜた飼料で育てられた源氏和牛のカレーです。

牛三河カレー×3/
株主優待券2,000円分



「サーラの天然水」

バナジウムを含む富士山の天然水。富士山山麓の地下200mで採取している天然水です。

500mℓ×24/
株主優待券2,000円分



※上記内容は予告なく変更する場合があります。

株主メモ

事業年度

12月1日～翌年11月30日

定時株主総会

毎年2月

基準日

定時株主総会の議決権・期末配当 11月30日
中間配当 5月31日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

 **0120-782-031**

取次窓口

三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

公告方法

電子公告（当社ホームページに掲載します）
<https://www.sala.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

住所変更など各種事務手続きに関するお問い合わせ先

- ◎証券会社に口座を開設されている株主さまは、お取引のある証券会社にお問い合わせください。
- ◎証券会社に口座がないため特別口座で株式を保有されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお問い合わせください。

未払い配当金のお受け取りに関するお問い合わせ先

- ◎株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお申し出ください。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社

 **0120-782-031** (通話料無料)

受付時間：土・日・休日・年末年始を除く午前9時～午後5時

生活にファインクオリティ

sala

お問合せ先

株式会社サーラコーポレーション

総務部 総務グループ ☎0532-51-1182 E-mail : ir@sala.jp



UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。